

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 秋田県大仙市
 本事業の担当部署名 こども未来部こども政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1_3 出合いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名		大仙市あきた結婚支援センター入会登録料負担金事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和3年度	
総事業費(A)(円)		300,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 300,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		300,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	0	300,000	0		300,000	
	対象経費支出予定額	0	0	300,000	0		300,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市では、出合い・結婚から出産・子育て期にある世代への切れ目のない支援制度を検討・構築するため、結婚・子育てに関する施策を所管する関係部署で構成する「子育て支援制度等検討会議」を庁内に設置し、継続的に開催している。その中で、地域全体で出合いや結婚を応援する施策として、結婚新生活支援事業を実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 出合いの機会創出と結婚を支援するため、一般社団法人あきた結婚支援センターへの入会を希望する方に対して、入会登録料を助成するもの。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	大仙市あきた結婚支援センター入会登録料負担金事業	出合いの機会創出と結婚を支援するため、一般社団法人あきた結婚支援センターへの入会を希望する方に対して、入会登録料を助成するもの。 助成方法については、あきた結婚支援センターが入会登録者名簿を添えて入会登録料1万円を助成金として市に請求する。					
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・本事業の周知方法について、更なる利用を図るため、広報やホームページを活用した周知を行う。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	支給世帯実績／支給見込世帯数の割合		%	100 (R10年度)	100 (R6年度)
	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」		%	60 (R8年度)	61 (R6年度)
	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」		%	90 (R8年度)	81 (R6年度)
	出生数		人	256 (R11年)	264 (R7年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.29 (H30年～R4年)	
	婚姻件数		件	189 (R5年)	
	婚姻率			2.6 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	あきた結婚支援センター登録者数	人	30 (R8年度)	22 (R6年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	婚姻件数	件	200 (R9年)	189 (R5年)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					